

企業シニア層を福祉へ



蒲原基道氏
かもはら・もとみち

元厚生労働省事務次官
日本社会福祉事業大学
大学院客員教授
社会福祉法人友愛十字会
理事長など

福祉分野での人材確保の問題については、個々の福祉事業者の取り組みに加えて、他の業界から福祉分野への人材移動という観点も重要であり、一般企業（特に人事部局）と協力して、企業シニア層を障害福祉分野などの福祉分野につなげていく取り組みを進めています。

その際のポイントは、まず、障害福祉などの福祉分野での仕事の内容を企業やシニア層に理解してもらうことで、例えば、直接介護の業務だけでなく、経理などのマネジメントの仕事などがあることを情報提供していくことです。

併せて、福祉事業所側にも、社会人としての多く経験やコミュニケーション力などが事業に役立つことを認識してもらうことが求められます。

本冊子は、これまでの厚労省からの委託研究などを踏まえて、主として障害福祉事業者向けに作成したものであり、人材確保の一つの方法としてご活用いただけると幸いです。



野澤和弘氏
のざわ・かずひろ

植草学園大学副学長（教授）
一般社団法人
スローコミュニケーション代表
社会福祉法人千楽副理事長

福祉現場の多くが人材確保に苦戦しています。現役世代の人口は長期にわたって減少するため、これまでの新卒採用中心では立ち行かなくなる可能性があります。人材紹介会社への多額の手数料負担も経営の足かせになっている法人は多くあります。それで良い人材の確保ができればいいのですが、必ずしもそうとばかりは行きません。

一方、多くの企業で 50 代以上の中高年を中心に早期退職・希望退職を募る流れが起きています。人工知能（AI）がホワイトカラーの仕事を代替していくことを見越して、コスト削減と新しい知識やスキルを持った人材を求めているのです。

企業間の労働移動をサポートしている産業雇用安定センターなどと提携し、豊富な企業経験のあるシニア人材を福祉の場へ転職・出向してもらい、重要な社会課題の解決に貢献してもらおうというのが当プロジェクトの目的です。手数料負担もかかりません。

いずれは誰もが年を取り介護が必要になっていきます。企業等で長年働いてきた人々にとっては福祉で働くことを通して自分自身や家族の老後の暮らしに安心感や希望をもってもらうことにもつながると思います。

さまざまな経験や専門性を持った人材が福祉現場で活躍することは、多様性が広がっている地域社会にとっても重要な意味があると思います。

関連冊子のご案内

これらのご覧になりたい方は下記のQRコードからダウンロードできます。

福祉の人材不足をどうするか2025年版 ～企業等から福祉への転職・出向ガイド～

2025年3月発行

社会福祉法人等の経営者や人事担当者が企業からの転職者（特にシニア層）を受け入れるためにどうすればいいのかを、様々な転職者のインタビューなどを交えて解説した冊子です。



今から始める人たちを応援する 障害者福祉の仕事つながり方ハンドブック

2025年3月発行

障害者福祉事業に関心がある方やこれから始めたいと考えている方へ、障害者福祉の仕事とはどういうものかを事例やインタビューを交えて解説した冊子です。



問い合わせ
連絡先

社会福祉法人 千楽

〒279-0042 千葉県浦安市東野1丁目7番5号

E-mail: chiraku.urayasu@gmail.com URL: www.chiraku.com



福祉の人材どうする？

企業から福祉への応援プロジェクト



いま、企業人の力を活用する
福祉事業所が増えています！

労働人口が減っていく時代において、

企業で様々な経験を積んできた

ミドル・シニア層は「宝の山」です！

あなたの事業所でも、

企業人の力をとりいれてみませんか！



神奈川県

令和7年度シニア労働力移転促進事業

全国の福祉事業所で活躍するミドル・シニア層たち！

「企業で働いてきた人を雇うのはちょっと不安だなあ……」
「ずっと企業で働いてきた人に、福祉の仕事が理解できるかなあ……」
と感じている方もいらっしゃるかと思います。
私たちは、これまで企業等から福祉の仕事へ転職した方や、そうした転職者を雇用した福祉事業所へインタビューを行ってきました。その声の一部をご紹介します！

転職者の声

Aさん(62歳、男性)

流通関係の会社で管理職（役員）→
社会福祉法人の生活介護事業所で行動障害のある知的障害者を支援

行動障害のある人はなかなか大変です。最初は戸惑いましたが、慣れてきますね。意図的に悪いことをする人は世の中たくさんいますけど、彼らは自然じゃないですか。
以前の仕事の内容とはまったく関係ありませんが、長い会社勤務の中で嫌なこと含めているような経験をしてきたので、利用者が暴れてもあまり驚かないです。悪意があって人を陥れようとするような人たちとの出会いは山ほどあるので、そんなのと比べるとたいしたことはありません。

Bさん(56歳、女性)

インナーウェアメーカーで事務系の仕事→
障害者支援を行う社会福祉法人で事務職

有給とか育児休暇は取りづらいのかなと思っていましたが、すぐに払拭されました。思っていたよりも働きやすい職場だと思います。自分の中で福祉という選択肢がなかったので、変な先入観がないまま飛び込んできて、かえって良かったのかなと思います。違和感はまったくありません。



企業から福祉への流れ

本事業での取り組み

送り出し側

企業

これまでとは違うセカンドキャリアを送りたい…
でも、福祉は資格・経験がないと難しそう…

シニア人材

受け入れ側

福祉

人材不足だし、いい人材が欲しい。
でも企業勤めの人にどうやって受け入れたらいいかわからない…

受け入れ担当者

ハローワーク
産業雇用安定センター
等

“福祉”の選択肢を知ってもらい、事業所とマッチング

- ☑ 福祉への転職に関する**フォーラムの開催**
- ☑ 企業から福祉への**転職事例を紹介する動画・冊子の提供**
- ☑ 体験・見学先の**福祉事業所の紹介**

“企業人材”の可能性を伝え、受け入れをサポート

- ☑ 企業人材の活用に関する**フォーラムの開催**
- ☑ 求人内容の整理など、**企業人材の効果的な活用に関する支援・助言**
- ☑ 転職者への**福祉の仕事に関する研修機会の提供**

Cさん(61歳、男性)

若いころは酪農や漁業に従事、その後かまぼこなどを製造する会社で勤務→
障害者支援を行う社会福祉法人の生活介護事業所で勤務

重度の障害者の全介助の仕事と言われたので、寝たきりの障害者を想像していました。実際は30～50代の障害者で歩くこともできる人ばかり。2週間ぐらいで自分の気持ちは固まりました。何とかなるだろうと自分に言い聞かせて、小さな不安を一つずつつぶしていきました。実際に障害者の表情を見たとき、ここで勤められるのかと思いました。2週間いるうちに自分もできるんじゃないかと思いました。障害者といっても一人ひとり違う。そういうことも一つずつ経験していくうちに2週間が過ぎていました。

仁田坂さん(社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会)

「30年ずっと同じ仕事しかしてないですから…」
事業所見学を終えて、談笑をする中で彼女の口から出た言葉でした。企業から福祉への転職をイメージした時にどなたも感じる不安だと思います。企業でのより詳しい業務内容を伺うと、「商品管理」とのことでした。私どもとしては、安定した事務職員を求めているので、ぜひ入職いただきたいと思います。長年、企業で勤務される中で身につけたビジネスマナー、子育てを通じた地域活動の経験と課題解決に向き合う姿勢、さらには内側からあふれ出る明るさで、今では当法人の事務局の要を担ってくれています。



福祉事業者の声

樋口さん(社会福祉法人京都ライフサポート協会)

当法人では新卒は4分の1ほどで、あとは中途採用。福祉業界から転職してきた人もいますが、まったく違う分野から来る人が多いです。採用する際には、やはり人柄を見ます。知的障害があり、自ら何かを訴える力の弱い人を相手にする仕事、そしてひとり職場になりがちなので、「この人だったら任せられる」と思えるかどうかを考えています。たとえば、小型機のパイロットを23年間務めた人。住宅街の上空を一人で飛行機を操縦する仕事は、相当な責任感がないとできませんから、すぐに採用を決めました。

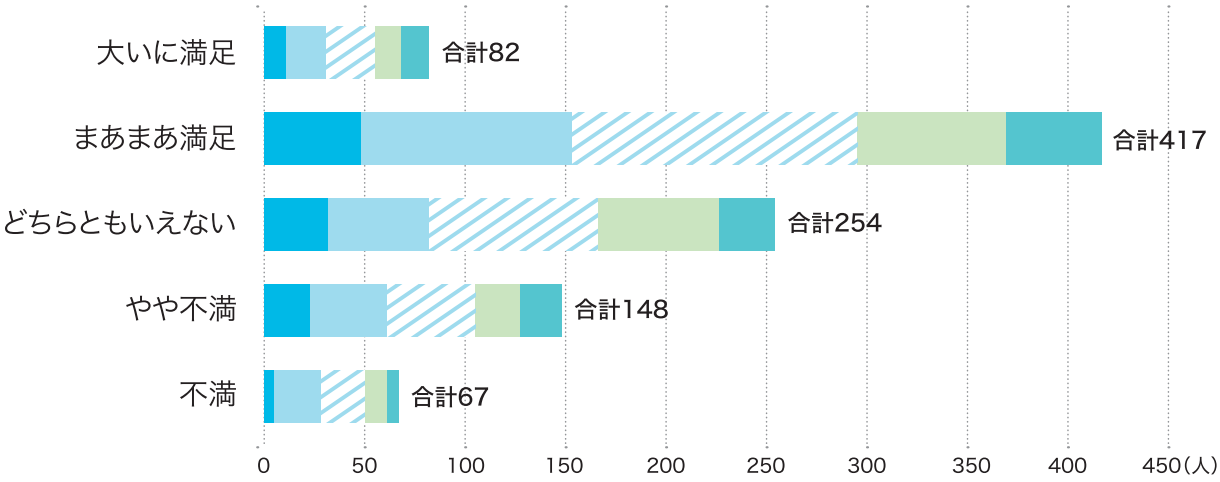
横倉さん(社会福祉法人千楽)

当法人は、障害当事者が地域の中でいつまでも暮らし続けられる社会の実現を目指しています。そして、その原動力は、他業種から転職してきたキャリア人材によるところが大きくなっています。とりわけミドル・シニアの職員が持つ人間力や多様な強みは、地域の世界観を変えていく可能性を秘めていると感じているところです。
このパンフレットを目にした方が障害者福祉の分野に目を向け、その現場で働いてみたいと一歩踏み出していただけなら本当にうれしいです。年齢やキャリアに関係なく共に学び続けましょう。

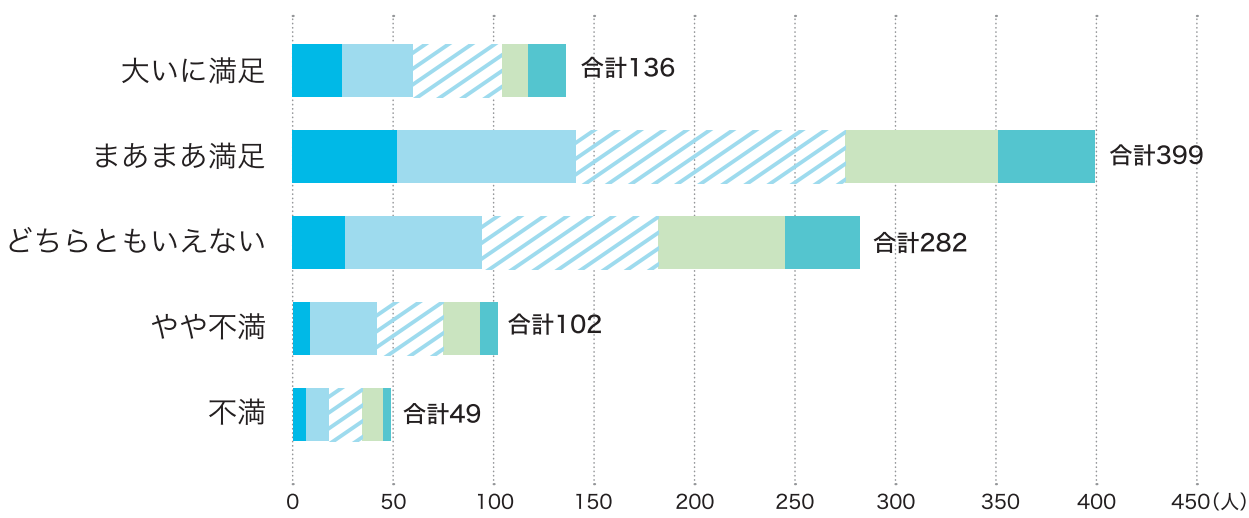
転職者の現在の仕事の満足度

職場の体質などによっては不満を感じる場合があるものの
現在の仕事への満足度は全体に高い

【給与】



【人間関係・メンタルヘルス】



出典：一般社団法人スローコミュニケーション（2021）『障害福祉業界への転職BOOK「福祉ではたらく」』

転職者の声

企業から福祉業界へ転職した方々のインタビューです

商社から障害者支援施設へ

大澤宏さん
社会福祉法人
いたるセンター
阿佐ヶ谷福祉工房



▶ <https://youtu.be/9JnCcvm9gZo>

家電メーカーから障害者支援施設へ

高須保弘さん
社会福祉法人
京都ライフサポート協会
若杉



▶ <https://youtu.be/-47-XKQnfAc>

インナーウェアメーカーから障害者支援施設へ

川崎真由美さん
社会福祉法人
千楽 まある



▶ <https://youtu.be/Unikulvgajl>